

欧州特許庁とチュニジアが欧州特許の認証に関する合意文書に署名

2014年7月8日  
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、7月4日、EPOのバティステリ長官と、チュニジアのNaceur産業エネルギー鉱業大臣が、欧州特許のチュニジアにおける認証（validation）に関する合意文書に署名した旨、プレスリリースを行った。

プレスリリースによれば、チュニジアは欧州特許条約の締約国ではないものの、本合意によって、出願人は自身の欧州特許出願及び欧州特許を同国で認証することができるようになる。そして、認証された欧州特許出願及び欧州特許は、チュニジアの国内特許と同様の法的効果を有することとなり、チュニジアの国内法に従うこととなる。ただし、その実現のために、チュニジアは、今後、本合意を承認し、これを実施するための立法措置を執る必要がある。

プレスリリースによれば、EPOとチュニジア特許庁（INNORPI）との間の協力は10年前に開始され、先行技術調査及び特許性に関する見解書の起案に関するINNORPI審査官の研修や、特許公報発行の分野で行われている。

EPOはモロッコ及びモルドバの間でも欧州特許の認証に関する合意文書に署名している。

— EPOのプレスリリースは、以下参照 —

[European patent validation agreement signed with Tunisia](#)

— 欧州特許のチュニジアにおける認証については、欧州知的財産ニュースを参照 —

[欧州特許庁、チュニジアと欧州特許の認証へ向けた関係強化に合意（2011年5月13日）](#)

— 欧州特許のモロッコにおける認証については、欧州知的財産ニュースを参照 —

[欧州特許庁、モロッコと特許に関する協力の強化に合意（2013年6月21日）（PDF）](#)

— 欧州特許のモルドバにおける認証については、欧州知的財産ニュースを参照 —

[欧州特許庁、モルドバ知的財産庁と欧州特許の認証について合意（2013年10月24日）（PDF）](#)

（以上）